

## 懇談会の主旨

- 岐阜市では、今年度、「ぎふし未来地図」に代わる  
新たなまちづくりの総合的な方針※として、  
「(仮称)岐阜市未来都市構想」を策定。

※将来、岐阜市をどんなまちにしていくのか、  
そのために何をしていくかを総合的・体系的  
にまとめたもの

➡ 本懇談会においては、**本構想を策定**する事務の参考とするため、  
市内の有識者の皆様に、**市の将来像及び都市づくりの方向性に関する  
ご意見やご発言をお願いしたい。**（岐阜市未来懇談会開催要綱第1条参照）

# (仮称) 岐阜市未来都市構想について

## ○ 2040年頃※を見据えたまちづくりの総合的な方針

※2040年は、我が国及び岐阜市にとって人口構造の変化における大きな局面（資料4 P2・3参照）

### 岐阜市のまちづくりの総合的な方針

ぎふし未来地図

2018年度

2023年度

2028～2032年度

未来都市像

推進方針

(参考資料1 P6参照)

### (仮称) 岐阜市未来都市構想

2022年度

2040年頃

将来像

都市づくりの方向性

※社会の変化に応じ、柔軟に見直し

## 構想の策定経緯

- 新型コロナウイルス感染症の拡大により、  
市民生活が様変わりし、様々な分野において課題が浮き彫りに

### 健康・生命への脅威

- 新型コロナウイルス感染症への不安
- 医療崩壊への不安

### 学校教育・ 経済活動の停滞

- 学校休業により約3か月間授業がストップ  
デジタルを活用した学びも困難
- 雇用情勢の悪化により生計に影響

### 社会や人との つながりの制限

- 地域コミュニティ活動の制約
- 友人・親族等に会えないことによる孤独・孤立化

- ➔ こうした課題を的確に捉え、持続可能なまちづくりを進めていくため、  
昨年度、コロナ後のまちづくりについて、有識者などからの意見聴取を実施

今後  
重要な視点

健康・安心（身体や心の健康、社会とのつながり など）

デジタル化で暮らしやすく（働き方・学び方 など）

持続可能なまちへ（危機や災害への備え、住み続けたいまちづくり）

➔ 市民の皆さんが安心して暮らせる岐阜市の実現に向けて、  
新たな将来像及び都市づくりの方向性を示す本構想を今年度中に策定

# 本日、主にご意見いただきたいこと

- 岐阜市を取り巻く環境や現状（資料4）を踏まえた  
資料5記載の、市の**将来像**及び**都市づくりの方向性**について

※ **第2回の懇談会**は、**構想の素案**について**ご意見をいただく予定**。

## （参考）スケジュール

